

今

年の夏も大変暑く、ニュースでは地球温暖化のために今日も暑くなりましたと言っています。新潟は昨年大変寒くなりました。しかし地球は温暖化していますが、今年の冬は例年より寒くなっていますとは言いません。都合の良いときだけ温暖化と言うのでしょうか。

日本政府は温暖化対策に直接的・間接的に約八〇兆円を出費しているそうで、温暖化ガスである炭酸ガスの排出を削減するために多額の税金を使っています。建築の分野では、断熱性能を向上させ、太陽電池で発電するZEB（ゼロエネルギービル）やZEH（ゼロエネルギーハウス）が注目を集めており、政府からの補助金が投入されています。炭酸ガスを出さない太陽光発電の電力は電力会社の電力料金より高い値段での定額買取制度が適応され、過去には四〇円キロワットアワー（kWh）以上で買い取られ、その費用は電気代に上乘せされています。二〇一七年度は消費電力一kWh当たり二円以上を電気料金に上乘せされています。

原子力発電所は発電時に炭酸ガスを発生させないこと、発電単価が安いことから政府も推進しており、停止中の原子力発電所を早く稼働させようとしています。しかし、福島第一発電所の惨状を見ると、あの発電所を廃炉にするのに一体どれ位費用が掛かり、どれだけの炭酸ガスを発生させるのかと思います。原子力発電所の再稼働はやめて、熱源を石炭に替えて安価な電

各 人 各 説

地球温暖化?

新潟大学 工学部建築学プログラム 教授

赤林伸一

Shinichi Akabayashi



力を供給した方が合理的ではないかと考えます。本当に地球は温暖化しているのでしょうか。インターネットで検索すると、一八九〇年からの地球の温度変化のグラフが出てきます。一〇〇年で約一℃程度温度が上昇しているそうです。しかし、一〇〇年前にそんなに温度が正確に測れたのか、地球の平均温度はどこで測定しているのか、最近の温度上昇は地球全体の温度上昇ではなく都市部のヒートアイランドじゃないかなど様々疑問が湧いてきます。なんだか誰かが商売にして儲けるために流布しているデマではないかと思ってしまう。

地球温暖化ガスがなければ、地球の気温はどんどん下がり、人が住めるような環境ではなくなります。また、地球の温度は太陽の活動状態や大気に含まれる水蒸気の量、火山活動など他の要素によっても変化することはみんな知っていることなのに、炭酸ガス等の地球温暖化ガスだけが悪者にされているように思われます。

今年の前半は豪雨災害が起き、様々な気象の急激な変動が起っています。テレビではこれらの原因がすべて地球温暖化にあると言っています。せいぜい一℃の温度上昇で気象の急激な変動が起きるのでしょうか。気象が変動する理由が地球温度化以外の何かにあるはずで。しかし、気象学者も地球温暖化のせいにしておけばみんな納得してくれると本気で原因を究明するつもりがないようです。